

協議事項 1

平成29年度各課主要事業概要及び事業案について

生涯学習課

- 1 事業名 中央公民館（文化センター）施設管理事業
- 2 種別 継続
- 3 事業目的

文化センターは、非構造部材の耐震化、老朽化の対策、市民ニーズへの対応等のために、大規模改修工事を実施します。

4 事業概要

- (1) 事業費
 - ・文化センター大規模改修工事 予算額 638,000 千円
 - ・プラネタリウム機器等更新業務 予算額 119,556 千円

(2) 事業内容

ア 文化センター大規模改修工事

- ・特定天井の撤去
- ・屋根、外壁、空調設備等の保全工事
- ・ホール音響効果の向上、トイレの洋式化
- ・ものづくり学習の場の設置 ほか

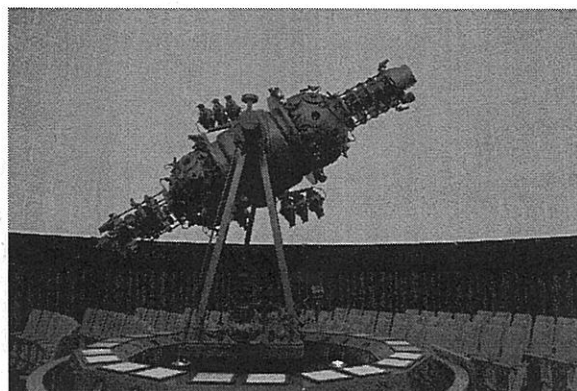
イ プラネタリウム機器等更新業務

- ・光学式・デジタル式プラネタリウム、スクリーン、座席の更新
- ・ロビー（待合スペース）の整備 ほか

5 文化センターの休館について

工事期間中は全館休館とします。

【休館期間】平成29年10月2日～平成30年11月頃（予定）



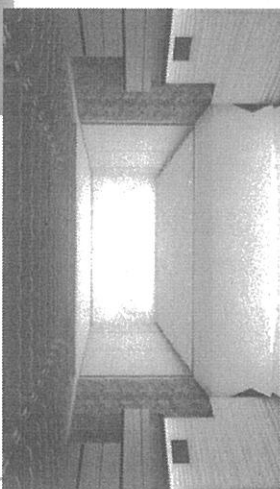
安城市文化センター大規模改修事業 (案)

※画像は全てイメージです。

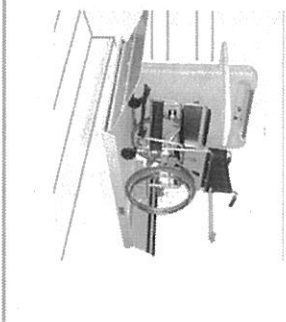
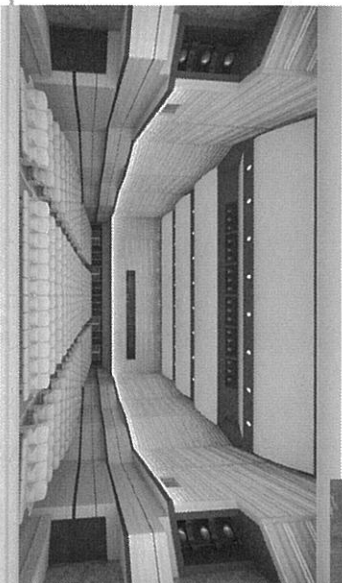
H29.2.21

1 マツパホール

- (1) 残響時間の延伸
空席時1.40秒程度を目標とする。(現在1.13秒)
- (2) 空調等騒音の抑制
NC-30~35を目標に防音対策をする。(現在NC-39~40)
- (3) 音響反射板の更新
吊物機構全体を更新する。

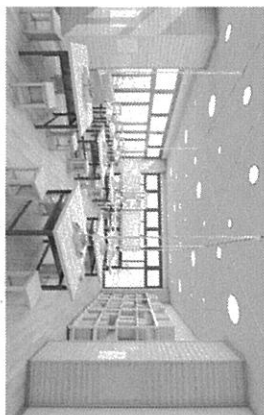


- (4) 楽屋の洋室化 (専用トイレの設置)
- (5) 音響設備、映像設備の更新
- (6) ハリアツリー化 (車椅子昇降機の設置)
- (7) 非構造部材 (特定天井) の耐震化
- (8) 備品購入 (スタインウェイピアノ)



3 ものづくりスペース

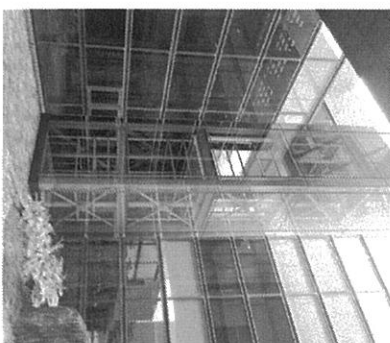
- (1) 少年少女発明クラブの教室、材料加工室、事務室の設置
- (2) 大型・高機能工作機器の導入



4 会議室等

- (1) エレベータの新設
中庭に大型エレベータを設け、既設エレベータを撤去する。
- (2) 部屋の配置・用途変更
 - ◆23会議室 → 文化協会事務室
 - ◆24会議室 → ボランティアセンター
 - ◆視聴覚室 → プラネタリウムロビー
 - ◆農業資料室 → 会議室
 - ◆荷解室 (倉庫) → 会議室

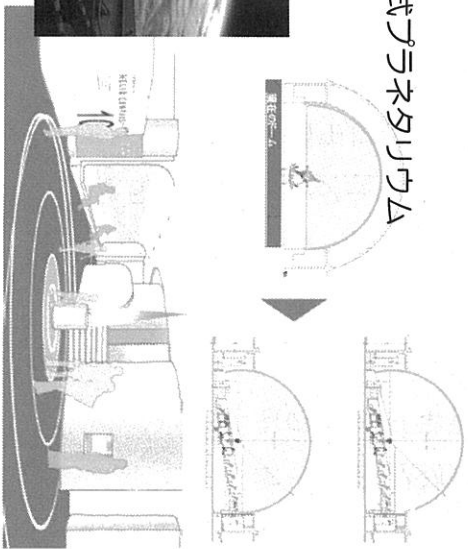
- (3) トイレの洋式化・乾式化
- (4) 照明のLED化



- (5) 授乳室の設置
- (6) デジタルサイネージの設置
- (7) 音楽室等の防音強化
- (8) 内装 (壁、床、カーテン等) の改修
- (9) 備品更新 (机、椅子等)

2 プラネタリウム

- (1) ボーム内整備
安城市オリジナル光学式プラネタリウム
傾斜水平型ボーム
- (2) ロビー整備



5 リニューアルオープン事業

- (1) ピアノコンサート
- (2) 天文講演
- (3) プラネタリウム番組制作
- (4) サイエンスショー
- (5) その他イベント



目	事業名
社会教育総務費	生涯学習課総務事務 市民憲章推進事業 生涯学習計画推進事業 生涯学習市民参画推進事業 （市民企画講座、市民出前講座の実施） 家庭教育・子育て支援事業 （講演会、子育て・親育ち広場の実施） 生涯学習情報提供事業 （生涯学習情報誌「あんでな」年4回全戸配布） 文化施設整備基金積立事務 ものづくり推進事業 （青少年少女発明クラブ補助金、大学・高専連携ものづくり講座） 放課後子ども教室推進事業
公民館管理費	公民館施設管理事業
公民館事業費	公民館事業総務事務 公民館講座事業 （公民館講座、高齢者教室、家庭教育学級、乳幼児学級） 公民館地域ふれあい事業（公民館地域ふれあい事業、公民館まつり事業、公民館文化事業） 市民大学事業（市民大学、 こどものまち ） シルバーカレッジ事業 天文普及事業 講座等参加支援事業（託児世話人、手話通訳者等の配置）
青少年の家管理費	青少年の家管理運営事務
青少年の家事業費	少年団体支援事業 青年講座事業 成人の日記念事業 青年指導者養成事業 青少年愛護センター事業 青少年ボランティア活動支援センター事業 子ども運動広場補助事業
安祥閣管理費	安祥閣施設管理事業（指定管理者への委託）
市民会館管理費	市民会館施設管理事業（指定管理者への委託）

スポーツ課

1 事業名 体育館施設管理事業（体育館大規模改修事業）

2 種別 継続

3 事業目的

昭和54年1月に開館から38年が経過し各所に老朽化が見られ、非構造部材の耐震化も必要となっていることから、大規模な改修により快適な利用環境の維持を図ります。

4 事業概要

(1) 主な改修内容

アリーナ床の全面張替え、アリーナ天井等非構造部材の耐震化、屋根・外壁・外部建具の改修、内装不良箇所の改修、ロビー等共用部分の土足化、1階玄関横への展示スペース設置、受変電設備の更新、館内利用表示のデジタル化、照明器具類のLED化など

(2) 改修期間

平成29年6月から平成30年3月まで

(3) 予算額（平成29年度）

大規模改修工事費 1,780,000 千円

備品購入費 75,000 千円

安城市体育館



アリーナ



外壁



目	事業名
保健体育総務費	<p>「する」スポーツの振興</p> <ul style="list-style-type: none"> おはよう！ふれあいラジオ体操会事業 安城市民ラジオ体操会開催事業 スポーツスクール（教室）開催事業 ニュースポーツ器具貸し出し事業 歩けランニング運動事業 シティマラソン事業 市民駅伝大会事業 万博記念市町村対抗駅伝競走大会参加事業 野外センター開放事業（一般利用） 早朝野球大会事業 スポーツ情報提供事業 安城選手権大会事業（夏季、秋季、冬季） スポーツ大会補助金管理事務 スポーツ活動表彰・激励事業 （安城市体育表彰、全国大会等出場激励金制度） スポーツ選手育成事業 <p>「みる」スポーツの振興</p> <ul style="list-style-type: none"> スポーツ観戦推進事業 トップリーグチームの試合観戦 <p>「おしえる」スポーツの振興</p> <ul style="list-style-type: none"> スポーツ指導者育成事業 <p>「ささえる」スポーツの振興</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民地域スポーツ交流会開催事業（スポーツ推進委員事業） 地域スポーツ振興事業（スポーツ推進委員事業） <p>スポーツ施設環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校施設スポーツ開放事業（一般開放施設管理） <p>スポーツ団体等の育成・支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ホームチームサポーター事業（地元企業チームとの連携） 総合型地域スポーツクラブ育成事業 自主スポーツグループ育成事業 （体育協会、スポーツ少年団） <p>オリンピック・パラリンピックを契機としたスポーツの振興</p> <ul style="list-style-type: none"> キャンプ地誘致事業
体育施設管理費	<ul style="list-style-type: none"> 屋外体育施設管理事業 ソフトボール場A球場改修工事 ソフトボール場周辺園路等改修工事 総合運動公園野球場防球ネット等改修設計

目	事業名
	陸上競技場夜間照明設備改修設計
体育館管理費	体育館施設管理事業 体育館大規模改修工事
レジャープール管理費	レジャープール施設管理事業 レジャープール改修設計
スポーツセンター管理費	スポーツセンター施設管理事業 スポーツセンター改修計画策定

目	事業名
文化振興費	文化活動団体支援事業 （文化協会の活動補助） 文化芸術協働事業 （市民芸術祭・安美展・演劇祭を開催、市民による舞台芸術事業の補助） 芸術鑑賞会事業 （古典・伝統芸能などの鑑賞会の開催） 市民ギャラリー企画展事業 （郷土作家・収蔵品の美術展開催） 市民ギャラリー美術品購入事業 （地元作家の作品の購入） 市民ギャラリー講座事業 （銅版画、リトグラフ、陶芸、子ども芸術創造講座などを開催）
歴史博物館管理費	文化振興課総務事務 歴史博物館等施設管理事業 （指定管理事務、修繕）
歴史博物館事業費	歴史博物館運営事業 （展示室・収蔵庫環境の維持管理業務、収蔵品等のくん蒸作業、歴史博物館として必要な資料の購入） 歴史博物館展示事業 （常設展、特別展・企画展5回の展覧会、次年度以降開催する展覧会の調査） 歴史博物館講座等開催事業 （歴博講座・連続講座・シンポジウム等の実施）
文化財保護費	文化財保護事業 （文化財保護委員会開催、指定文化財管理調査等の実施、有形文化財・無形民俗文化財の保存支援、建造物等の文化財調査） 史跡整備事業 （本證寺境内をはじめとした史跡整備の実施） 文化財啓発事業 （各種教室講座の実施、各種イベントの実施） 埋蔵文化財調査事業 （発掘調査及び出土品の整理の実施、報告書作成） 史料整理活用事業 （歴史民俗資料の整理）
丈山苑管理費	丈山苑管理事務 （指定管理事務、修繕）

中央図書館

- 1 事業名 図書情報館 I C T活用事業
- 2 種 別 新規（事業名変更）
- 3 事業目的

6月の図書情報館のオープンにあわせ、更なる図書館資料の充実のほか学校図書館システムとの連携及び I C T関連の運用と新規利用者拡大のための取組み等を行います。



4 事業概要

(1) 図書情報館 I C T関連の運用

ア 図書館システム

公共図書館・学校図書館システム、ウェブサイト、施設・座席予約システムを運用します。

イ 情報機器類

快適な読書空間の整備、電子案内表示の整備、ディスカッションルームなどを運用します。

ウ その他

パソコンデータベース、電子新聞、電子書籍などにより様々な情報提供等を充実させます。

(2) 図書情報館での新規利用者拡大のための取組み【継続】

読書交流会、自著を語る講演会、科学の最前線の講座、古典講座、育児支援講座、ビジネス支援講座、ロボットプログラミング講座等を開催し、今まで図書館に関心のなかった方にも関心を持ってもらえるような事業を開催します。

目	事業名
図書館費	<p>図書館情報館総務事務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館協議会委員報酬（委員は公募2名を含む7名） ・ 臨時職員賃金 ・ 図書館協会等負担金 <p style="text-align: right;">ほか</p> <p>図書館施設管理事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中央図書館閉架書庫 修繕料 <p style="text-align: right;">ほか</p> <p>図書館情報館資料貸出事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図書、視聴覚資料（CD・DVD）、新聞、雑誌等購入費 ・ 公民館等図書及び学校図書配送業務 シルバー人材派遣 ・ 健康、子育て、ビジネス支援等図書資料購入費 ・ 子ども発達支援センター用小児医学等図書資料購入費 <p style="text-align: right;">ほか</p> <p>読書活動推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 南吉絵本大賞選考委員会委員報酬 ・ 南吉絵本大賞 特別審査員、記念講演会講師等謝礼 ・ 南吉絵本大賞 賞金 ・ ブックスタート配布用赤ちゃん絵本 <p style="text-align: right;">ほか</p> <p>図書館情報館ICT活用事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館システム運用保守委託料 ・ 図書館情報機器類保守委託料 ・ ロボットプログラミング講座講師謝礼等 ・ カラクリBOOKSアプリ運用支援業務委託料 ・ 利用者用パソコンデータベース使用料 ・ 利用者用電子新聞使用料 ・ 利用者用電子書籍使用料 <p style="text-align: right;">ほか</p>